

湘南国際マラソン

(11月16日)

私は日曜日にひらかれた湘南国際マラソンを見に行きました。

午前9時からのフルマラソンは、国道1号線大磯けいさつしよ前からスタートして、江の島をおりかえし、さらに二宮でおりかえして大磯プリンスホテルに帰ってくるコースです。フルマラソンにはオリンピックのマラソンメダリストのエリック・ワイナイナ選手が走り、一番最初に帰ってきました。

9時50分には車いす10kmの人がせいしようバイパス大磯インターから花水川橋をおりかえして大磯プリンスホテルに帰ってくるコースを走り、一番最初にゴールした人は約23分で帰ってきました。

10時には同じく、いっばん参加者がせいしようバイパス大磯インターから花水川橋をおりかえして帰ってきました。

私も大きくなったら42・195kmを走ってみたいと思いました。

(内海帆奈美)

新嘗祭

(11月23日)

11月23日に六所神社で「新嘗祭」が行なわれました。新嘗祭とは「天皇が新米を天地の神に供え、自らもこれを食する祭事」です。もう一つは神様に今年もたくさん米が収穫できました、と報告すると同時に来年も豊作でありますようにと願う行事でもあります。

私はこの祭で「浦安の舞」を舞いました。伝統のある祭りに参加できて良かったです。この祭では食の大切さや自然の大切さを感じられます。

(内海七夕美)



もみじのライトアップ

(11月29日～12月7日)

最近では4時半近くになると暗くなってくるので、私が行ったころでもとてもきれいに見えました。

みんなが集まって写真をとっている所を見に行くと、池にはもみじと明かりがうつつていました。それを見てみると池の中に小さな町があるみたいに見えました。竹などもライトアップされていて、お話の中に迷いこんだようでした。通路にはもみじと竹と和紙を使った灯ろうがあつて、幻想的な感じがしました。

(岩淵絵里花)

海の教室

楽しい海藻おしぼづくり

(11月29日)

郷土資料館で海の教室がありました。今回は講話と体験教室で、まず、海藻についていろいろな話を聞きました。海藻は海で大切な役割をしているということや、地上の森とそっくりということがわかりました。その後、海藻でハガキを作りました！上手にできました。この教室を通して、海藻についていろいろなことがよくわかったと思います。

(相原美奈)

大磯のおすすすめスポット

Vol.3
く大磯の海く

今回は大磯の海をしようかしたいと思います。

大磯の海は一年を通していろいろな行事を行なう場所として登場します。1月のお正月行事の左義長はここで行なわれます。たくさんの方が集まりだんごを焼く「どんど焼き」もこの海岸で行なわれます。

夏には海水よく来た人でにぎわいます。また冬でもサーフィンをやりに来る人もいます。ときどき子ども会などで海岸そうじをして海をキレイにしています。

大磯の海はいろんな人に親しまれています。みんなが使う海なので、これからもゴミを捨てたりして汚さずにキレイに大切に使用してほしいと思います。

(清水千翔)



問い合わせ

企画室 ☎ 内線206

母子・寡婦家庭等への修学資金などの貸し付けについて

県では母子・寡婦・父母のいない家庭などのお子さんを対象として、無利子で学校へ行く資金(就学支度資金・修学資金)を貸し付ける制度(母子寡婦福祉資金)を設けています。資金を利用したい方は、お早めに母子自立支援員までご相談ください。

▼就学支度資金 小学校、中学校、高等学校、大学、高等専門学校または専修学校への入学に必要な資金を貸し付けます。

▼修学資金 高等学校、大学、高等専門学校または専修学校に修学するために必要な資金を貸し付けます。

問い合わせ・申込み

平塚保健福祉事務所生活福祉課 母子自立支援員(鈴木)
☎ (32) 0130